

令和3年度 第2回地域づくり推進委員会

令和3年7月13日(火) 13:25~14:23

市役所4階議会 401会議室

【出席者(敬称略)】

(委員)

委員 長 立松 潔
委員 伊藤 やよい
委員 黒田 良太
委員 室井 良晃

(事務局)

事務局 長 菅原 隆平(副市長)
事務局次長 武田 伸一(企画創成課長)
事務局 黒田 敏弘(企画創成課主査)
事務局 荒井 仁志(企画創成課主任)

次第

進行：黒田主査

- 1 開会
- 2 事務局長あいさつ
- 3 説明・協議
(1) 令和3年度地域づくり応援事業(地域課題解決事業)の採択について
- 4 その他
- 5 閉会

事務局より、協議に先立ち、現在空席となっている委員長の職務代理者を決定することについて、立松委員長に指名を願う。立松委員長が伊藤委員を指名し、伊藤委員了承。

3 説明・協議

(1) 令和3年度地域づくり応援事業（地域課題解決事業）の採択について

事務局より事業について説明。委員より事業内容について事務局へ質問の後、15分程度の時間を設け各委員が評価シートに記入。記入後、事務局で評価シートを回収。事務局で記載内容を取りまとめたものを配布。審査結果について協議し、今回申請の事業を採択とした。

発言者	内 容
A 委員	・事業費で見ると、今年度はほとんどが花木の植栽となっているが、金額が45本で90万円、1本あたり2万円というのは妥当なのか。
事務局	・苗ではなく、ある程度大きい成木を植えるものなので、事務局としては妥当と考えている。
A 委員	・今後も町内会で管理するとあり、空き家の前に植える場所もあるようだが、将来に渡り継続的な管理が可能なのか。
事務局	・町内会の費用で今後も管理継続していくことについて町内で了解が取れている、と申請書に記載もあるので、そう捉えている。
B 委員	・計画書に「下水路」と記載があるが、この水路は生活排水が流れるのか、処理済みのものが流れているのか。
事務局	・かつては生活雑排水が流れていたが、現在は別に下水道に接続しているので、ほとんど雨水のみが流れている。
B 委員	・汚水は流れていないという認識でよろしいか。
事務局	・そうだ。
B 委員	・植栽した花木そのものや、人通りが増えることで、水路、水質への影響等もあるかと思うが、事務局としての考えは。
事務局	・水質に直接の影響は無いと考えている。日常的に近隣の方や保育所の児童が通る道とのことなので、それらを見越した環境整備と考えている。
B 委員	・普段から人が通っている場所ということか。
事務局	・そうだ。
A 委員	・実際に現場を確認してきたが、ほとんど町内の方しか通らない様だ。他地域との交流という点では疑問を感じる。
C 委員	・この水路の水源は何処か。
事務局	・ほぼ雨水のみ。河川等には接続していない。
C 委員	・乾いて水が無い場合もあるということか。
事務局	・概ねそうだ。チョロチョロ水の様になることもある。
A 委員	・民地、人の家の庭に植えるとのことだが、補助金の趣旨として問題ないのか。
事務局	・問題ないと考えている。
B 委員	・今回申請の事業及びこの水路について、町内での認知はあるのか。あるいは盛り上がりがあるのか。誰も知らないということは無いか。
事務局	・5月14日付けの町内会だよりに記載があるが、町内の皆さんに案を示してアンケートを行い、多数の賛同を得られ、幹事会でも条件付きだが承認を得たとあり、町内では十分に共有されていると町会長は話していた。 ・委員ご心配の点について、事務局としても、申請前の相談時から同様の懸念を持っており、

	<p>何度も十分に町会長に確認、念押しをしたところだ。</p>
D 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会だよりを見るに、老人だけでなく、広い世代が地域活動に参加しており、既に町内会で芝桜を植えているということもあり、一部だけの盛り上がりでは無いと思われる。 ・地域経済への波及効果があるのかについては疑問。計画書の内容だけでは、地域内に花木植栽をして、憩いの場が出来るだけで終わってしまう。市内の他地域や、市外までこのことが知れ渡るのか、話題になるのかがイメージできない。来年度以降の実施になるのかもしれないが、地域住民自身がこの水路や、地域の魅力を発信するということも盛り込まれているべきではないか。 ・この水路の安全性はどこまでチェックしているのか。ネットが貼られているようだが、これだけで十分なのか。例えば、子どもだけで立ち入って危険ではないのか。将来この水路が話題になり、他地域住民の来訪が増えた際、安全を確保出来るかまで考えられているのか。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の人に来るのは理解できる。外部の人が来たくなり、盛り上がる様な効果がどれだけ期待できるのか、気になる点ではある。花木植栽だけで本当に人は来るのか。
A 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットに見えるのは金網か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そうだ。
B 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも制度上の要件として経済波及効果というのは必要なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・申請内容については難しいものもあるかもしれない。今後の検討課題としたい。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に議題としたものでも、経済波及効果の評価は低いが、他評価を含む総合評価で採択としたものもあったようだ。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣にひまわり子ども園、第2寒河江幼稚園などがあり、散歩道ともなっている。児童には地域外在住者もいるので、そういう意味では外の方にも利用してもらえらる。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の右下に公園があると書いてあるが、どんなものか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具なども少しある緑地公園となっている。
D 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・過去にグラウンドワーク事業で整備した、陽だまり公園ではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そうだと思う。
B 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人流が増えることで、安全性に影響があることも考えられる。事務局としてはどう考え、指導していくのか。この金網、フェンスも年数が経っているように見えるが大丈夫なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書に要望中とある遊歩道へのチップ敷きについて、市が要望を受けた際も同様の懸念があり検討を進めているところ。担当の上下水道課からは安全面に適切に対応していくと聞いているが、本日の委員の声も共有していく。 ・金網については急ぎ確認する。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・水路の深さはどのくらいか。子どもが遊んで溺れたりする恐れがある程か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・深さは1m程度。先程のフェンスの件と、安全策について、急ぎ上下水道課に確認しお伝えする。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の桜も民地に植えられているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・植えられているのは公民館の敷地内。
	<p>(協議を終結し、各員評価シートに記入、評価取りまとめ時に事務局より確認事項の共有)</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道課に確認したところ、こちらのフェンスについて、本水路の上流部分から下流まで一体的に囲っているもので、定期的にパトロールも行っており、破損部分等が見つかれば都度修繕を行っており、この部分についても古いものではないとのこと。 ・橋部分にも安全柵を設けている。子どもが溺れる恐れが無いこともあったが、大人でも乗り越えようとしなければ、落ちることはないと思われる。これまでも子どもが落ちた事例は無いと聞いている。 ・万が一小さい子どもが落ちた場合、一人で水路から這い上がるのは困難と思われるので、

	今回申請の事業とも関連し、今後町内会で安全柵を加えるよう相談することも考えられる。
--	---

→ 協議後、各委員の評価を取りまとめ、審査の結果、今回申請の事業について採択とした。

4 その他

事務局より連絡事項の報告。

第1回委員会で採択となった地域よろず応援事業のうち、日田地区交流夏祭り（日田地区体育振興会）より6月中に事業計画廃止承認申請があり、交付決定取消通知をした。理由はコロナ禍によるもの。

補助金について、予算上限に達していないこともあり、今後第3次募集を行う。応募があった際は審査をお願いする。

14:23 閉会

令和3年度 地域づくり応援事業 地域課題解決事業 評価シート集計表

No.	事業名	交流拡大の効果 (広域性)	交流拡大の効果 (世代間の広がり)	新規性	地域の特色の 活用、独自性	地域経済への 波及効果	総合評価 (地域の活性化 に資するか)	備 考
1	我が町の桃源郷「ふれあいの小路通り」創造事業	B	A	B	B	C	B	
		B	A	B	B	C	B	
		B	B	A	B	C	B	
		A	A	A	A	C	A	

令和3年度 地域づくり応援事業 地域課題解決事業 評価シート(自由記述)

No.	事業名	備 考 (その他評価できる点等)
1	我が町の桃源郷 「ふれあいの小路 通り」創造事業	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちも含めた取り組みによる地域交流の深まりに期待したい。 ○「町内だより」から地域住民の相互親睦が十分にとられている町内であることがうかがえ、好印象。 ○美化の点では評価できるが、町内会の役員を含めた住民が世代交代した後も熱意を持って取り組めるか不安。 ○ひとつの魅力づくりとしては、大人から子どもまで、目を引く、自分たちの地域、自慢できる空間を作っていくということは大切だと感じる。 ○現段階での、地域の方の愛着は感じるなので、より一層期待できる。